

豊山教学振興会賞の授与

平成十五年度教学振興会賞、教相部門の賞は飯塚秀譽氏、事相部門の賞は塚越秀成氏に、布教部門の賞は該当者なし、また功労賞は川崎信定氏に、それぞれ授与された。

教相部門受賞の飯塚秀譽氏は、『Mañjusrīmūlakalpā』の研究に励み様々な成果をあげ、また豊山派宗学研究所周員として活躍されている等々が評価され認められた。

事相部門受賞の塚越秀成氏は、真言宗最高の法要である後七日御修法をはじめ多くの法要に出仕し、また豊山派事相研究所研究員としても事相研究に精進されており、それらが認められた。

功労賞受賞の川崎信定氏は、永年にわたり教学大会紀要欧文タイトルの添削など教学振興会に対して会の発展のために大きく寄与されてこられた。特筆すべきは、前回開催された智豊合同教学大会には、金百万円もの浄財を教学振興のために当会に寄付されているこ

とである。現在は筑波大学名誉教授・東洋大学教授として、さらには仏教学関係の学会の役員等を勤められており、これらのことは豊山派研究者、さらには後継者養成の為に大きく貢献されていることでもある。よってその功績が讃えられて贈られた。

豊山教学振興会役員名簿

会 長	大塚 恵章
副 会 長	鈴木 道雄
	北條 賢三
理 事	加藤 精一
	鴫 晃秀
	根岸 栄宏
	菅野 秀浩
	小野塚 幾澄
	田 中 文盛
	山 田 昭全
	中 川 栄照
	林 亮 勝